

1. 貸借対照表 令和6年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【固定資産】	7,651,390,402	【固定負債】	157,896,000
(有形固定資産)	6,872,920,307	長期借入金	157,896,000
土地	3,574,257,332		
建物	2,780,621,301	【流動負債】	1,262,362,267
その他	518,041,674	短期借入金	47,740,000
(その他の固定資産)	778,470,095	未払金	54,424,838
長期貸付金	125,194,136	前受金	891,489,454
ソフトウェア	4,825,155	その他	268,707,975
その他	648,450,804		
		負債の部合計	1,420,258,267
【流動資産】	2,686,839,649	純資産の部	
現金預金	2,626,931,549	科目	金額
未収入金	8,083,700	【基本金】	10,437,416,644
その他	51,824,400	第1号基本金	10,261,416,644
		第4号基本金	176,000,000
		【繰越収支差額】	△ 1,519,444,860
		翌年度繰越収支差額	△ 1,519,444,860
		純資産の部の合計	8,917,971,784
資産の部合計	10,338,230,051	負債の部及び 純資産の部合計	10,338,230,051

2. 事業活動収支計算書 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:円)

		科目	金額
		教育活動収支	事業活動収入の部
手数料	8,565,550		
経常費等補助金	65,486,100		
付随事業収入	73,601,343		
雑収入	116,317,754		
教育活動収入計	1,706,890,351		
事業活動支出の部	人件費		919,362,351
	教育研究経費		414,205,616
	管理経費		360,619,730
	教育活動支出計		1,694,187,697
教育活動収支差額		12,702,654	
教育活動外収支	収事業の活動の部	科目	金額
		受取利息・配当金	811,399
		教育活動外収入計	811,399
	出の部の活動支	借入金等利息	670,706
		教育活動外支出計	670,706
	教育活動外収支差額		140,693
経常収支差額		12,843,347	
特別収支	収事業の活動の部	科目	金額
		資産売却差額	0
		特別収入計	0
	出の部の活動支	資産処分差額	0
		特別支出計	0
特別収支差額		0	
基本金組入前当年度収支差額		12,843,347	
基本金組入額合計		△ 150,580,544	
当年度収支差額		△ 137,737,197	
基本金取崩額		0	
前年度繰越収支差額		△ 1,381,707,663	
翌年度繰越収支差額		△ 1,519,444,860	
事業活動収入計		1,707,701,750	
事業活動支出計		1,694,858,403	

3. 財産目録 令和5年3月31日現在

(単位:円)

科目	明細	金額
【基本財産】		
校地	東京都渋谷区神宮前5-29-2他	3,574,257,332
校舎・建設仮勘定	東京都渋谷区神宮前5-29-2他	2,791,769,995
教具、校具、図書等	テレビ他	506,892,980
その他	長期貸付金他	778,470,095
【運用財産】		
現金・預金	三菱UFJ銀行他	2,626,931,549
その他	未収入金他	59,908,100
資産総額		10,338,230,051
【負債】		
固定負債	三菱UFJ銀行他	157,896,000
流動負債	三菱UFJ銀行他	1,262,362,267
負債総額		1,420,258,267

正味財産	8,917,971,784
------	---------------

監査報告書

令和6年5月22日

学校法人水野学園
理事会御中
評議員会御中

学校法人水野学園

監事 中賀康夫 

監事 内藤浩之 

私たちは、学校法人水野学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学校法人の業務、財産及び理事の業務執行状況に関し監査を行い、特に問題ないことをご報告いたします。

以上

令和5年度 学校法人 水野学園 事業報告書

I. 法人の概要

1.設置する学校・学部・学科等（令和5年5月1日現在）

(1) 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

ジュエリーデザイン科	ジュエリープロダクトコース ジュエリークリエイターコース アドバンスドジュエリーコース ウォッチメーカーマスターコース
シューメーカー科	シューメーカーマスターコース
クラフトデザイン科	シュー&バッグメーカーコース

(2) 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪

ジュエリーデザイン科	ジュエリープロダクトコース ウォッチメーカーコース ジュエリープロダクトコースⅡ（夜間）
ジュエリー研究科	クリエイティブジュエリーコース
スポーツ工学デザイン科	自転車メカニクコース

(3) 東京サイクルデザイン専門学校

スポーツ工学デザイン科	自転車プロダクトコース 自転車クリエイションコース
-------------	------------------------------

(4) 東京すし和食調理専門学校

和食調理科
和食研究科

(5) 日本さかな専門学校

海洋生物学科
海洋生物研究学科

2.設置学校別学生定員数一覧（令和5年5月1日現在）

学校名	学科名	コース名	人数
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ	ジュエリーデザイン科	ジュエリープロダクトコース	60名
		ジュエリークリエイターコース	144名
		アドバンスドジュエリーコース	96名
		ウォッチメーカーマスターコース	144名
	シューメーカー科	シューメーカーマスターコース	28名
	クラフトデザイン科	シュー&バックメーカーコース	56名
	計		528名
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ 大阪	ジュエリーデザイン科	ジュエリープロダクトコース	40名
		ウォッチメーカーコース	40名
		ジュエリープロダクトコースⅡ（夜間）	15名
	ジュエリー研究科	クリエイティブジュエリーコース	90名
	スポーツ工学デザイン科	自転車メカニクコース	56名
	計		241名
東京サイクルデザイン専門学校	スポーツ工学デザイン科	自転車プロダクトコース	108名
		自転車クリエーションコース	108名
	計		216名
東京すし和食調理専門学校	和食調理科		120名
	和食研究科		90名
	計		210名
日本さかな専門学校	海洋生物学科		144名
	海洋生物研究学科		96名
	計		240名
総計			1,435名

3.役員・教職員の人数（令和5年5月1日現在）

（1）役員

理事	7名
監事	2名

（2）教員

専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ	48名
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪	21名
東京サイクルデザイン専門学校	15名
東京すし和食調理専門学校	15名
日本さかな専門学校	6名

（3）職員

専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ	25名
専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪	7名
東京サイクルデザイン専門学校	2名
東京すし和食調理専門学校	3名
日本さかな専門学校	4名

II. 事業の内容

1.専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

（1）教育目標

専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジは、「ジュエリー」「ウォッチ」「シューズ」「バッグ」での物づくりを通じて、社会の多様性を理解し、広い視野で物事をとらえる人材を育成することを教育目標として掲げている。

（2）進路状況（令和6年3月卒業生）

就職者数 92名、就職希望者数 97名、就職率 95%

（3）広報活動

厳しい学生募集環境の中、大学や総合系専門学校とは異なる「単科系専門学校」としての専門性の高い教育内容を、学校案内やホームページ、募集イベント等を通じて訴求し、募集活動を行っている。

2. 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪

(1) 教育目標

専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ大阪は、「ジュエリー」「ウォッチ」「自転車」での物づくりを通じて、社会の多様性を理解し、広い視野で物事をとらえる人材を育成することを教育目標として掲げている。

(2) 進路状況（令和6年3月卒業生）

就職者数 41 名、就職希望者数 42 名、就職率 98%

(3) 広報活動

厳しい学生募集環境の中、大学や総合系専門学校とは異なる「単科系専門学校」としての専門性の高い教育内容を、学校案内やホームページ、募集イベント等を通じて訴求し、2府4県を中心に募集活動を行っている。

3. 東京サイクルデザイン専門学校

(1) 教育目標

東京サイクルデザイン専門学校は、「自転車」での物づくりを通じて、社会の多様性を理解し、広い視野で物事をとらえる人材を育成することを教育目標として掲げている。

(2) 進路状況（令和6年3月卒業生）

就職者数 50 名、就職希望者数 51 名、就職率 98%

(3) 広報活動

厳しい学生募集環境の中、大学や総合系専門学校とは異なる「単科系専門学校」としての専門性の高い教育内容を、学校案内やホームページ、募集イベント等を通じて訴求し、募集活動を行っている。

4. 東京すし和食調理専門学校

(1) 教育目標

東京すし和食調理専門学校は、「和食」調理を通じて、「本物の日本料理を世界に発信する」人材育成することを教育目標として掲げている。

(2) 進路状況（令和6年3月卒業生）

就職者数 30 名、就職希望者数 30 名、就職率 100%

(3) 広報活動

厳しい学生募集環境の中、大学や総合系専門学校とは異なる「単科系専門学校」としての専門性の高い教育内容を、学校案内やホームページ、募集イベント等を通じて訴求し、募集活動を行っている。

5.日本さかな専門学校

(1) 教育目標

日本さかな専門学校は、さかなの飼育・調理加工・流通また海環境などの専門知識及び技術を修得させ、日本の水産業の活性化を担う人材の育成を教育目標として掲げている。

(2) 進路状況（令和6年3月卒業生）

卒業年度生の在籍者がいないため実績なし

(3) 広報活動

厳しい学生募集環境の中、大学や総合系専門学校とは異なる「単科系専門学校」としての専門性の高い教育内容を、学校案内やホームページ、募集イベント等を通じて訴求し、募集活動を行っている。